



NIPPON STEEL

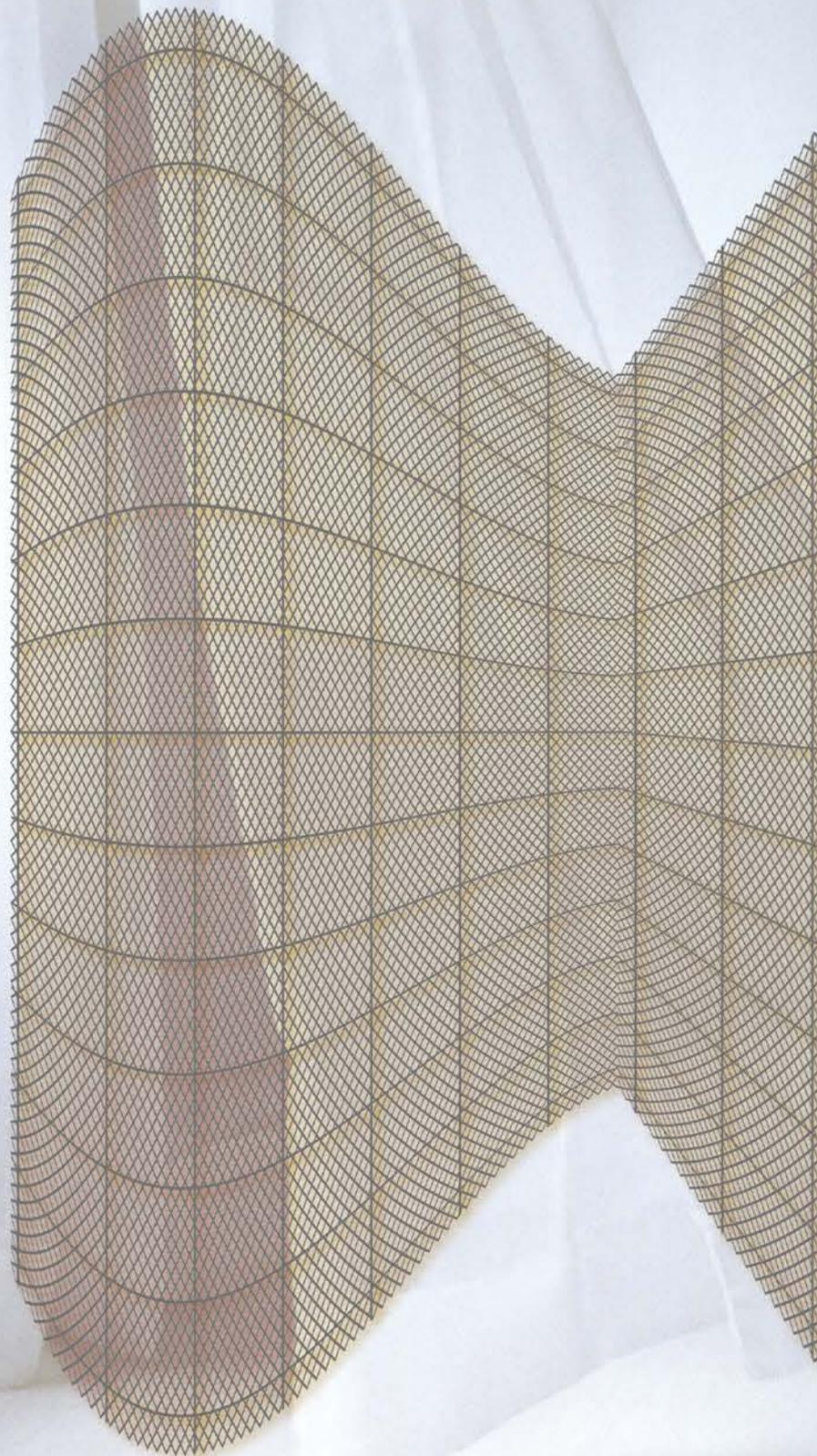
特許取得
第4975498号



壁体内通気工法下地材。

ニッケン通気ラス

Nikken Ventilation Lath



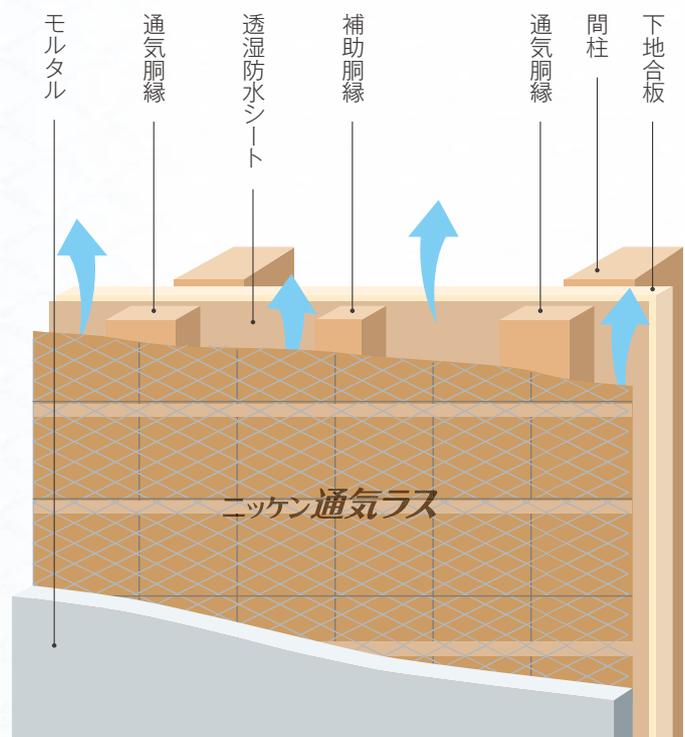
構造が強い。施工が簡単。工法が住宅に優しい。通気工法をいちばんに考えた、「ニッケン通気ラス」。

株式会社ニッケンビルド

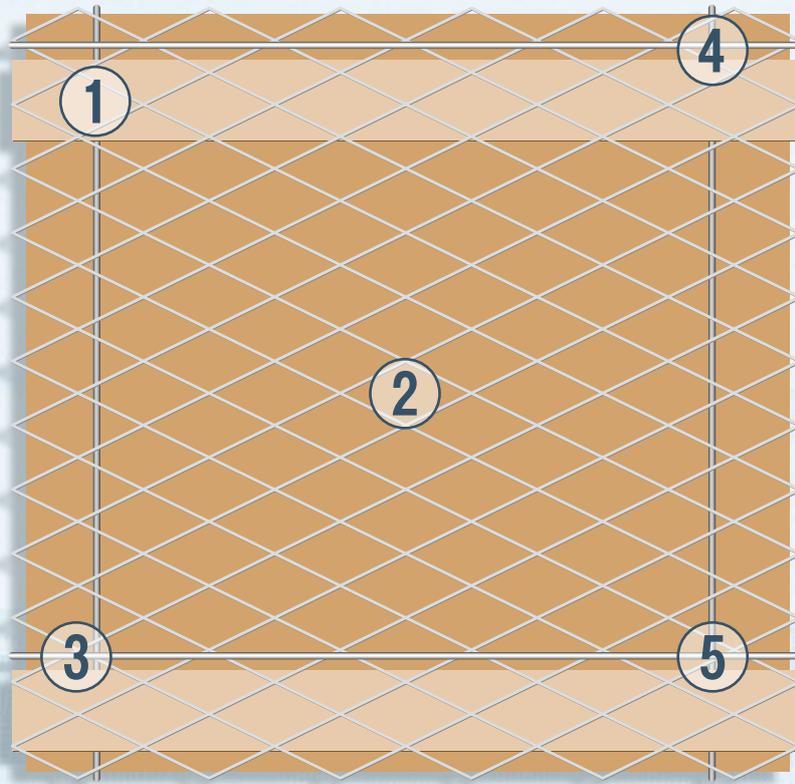
風が通るモルタル下地材で木造住宅の耐久性と施工の効率アップを実現。

Ventilation Lath

『ニッケン通気ラス』は、湿式通気工法のためのラス材。
外壁と躯体の空間をしっかりと確保して、木造住宅の耐久性を
高めます。しかも、折り曲げや切断が簡単で、わずらわしい
役物も必要なし。プロの腕が存分に活かせるラス材です。



快適な居住空間と施工の効率アップを約束する5大特徴。



POINT ①

湿式通気工法に最適!

ラスと裏打紙を独自の技術で一体化しました。
外壁と躯体の空間を確保して、通気を促します。

POINT ②

各種基準をクリアした高い剛性!

住宅金融支援機構*基準 [700g/m²]
日本建築学会 (JASS) 基準 [800g/m²] を
上回る839g/m²の質量を誇ります。*旧 住宅金融公庫

POINT ③

施工が簡単!

コーナーや開口部周りでの折り曲げ、切断も簡単。
施工は通気胴縁にステーブルで止め付けるだけ。
面倒な役物も不要です。

POINT ④

1.6mmの力骨で、さらに強靱!

150mm間隔で1.6mmの力骨が
スポット溶接された、丈夫な構造です。

POINT ⑤

腐食に強い!

力骨とラス材に防食性の高い
溶融亜鉛メッキ材を使用。
モルタル壁をしっかり保持し、長持ちさせます。

商品概要

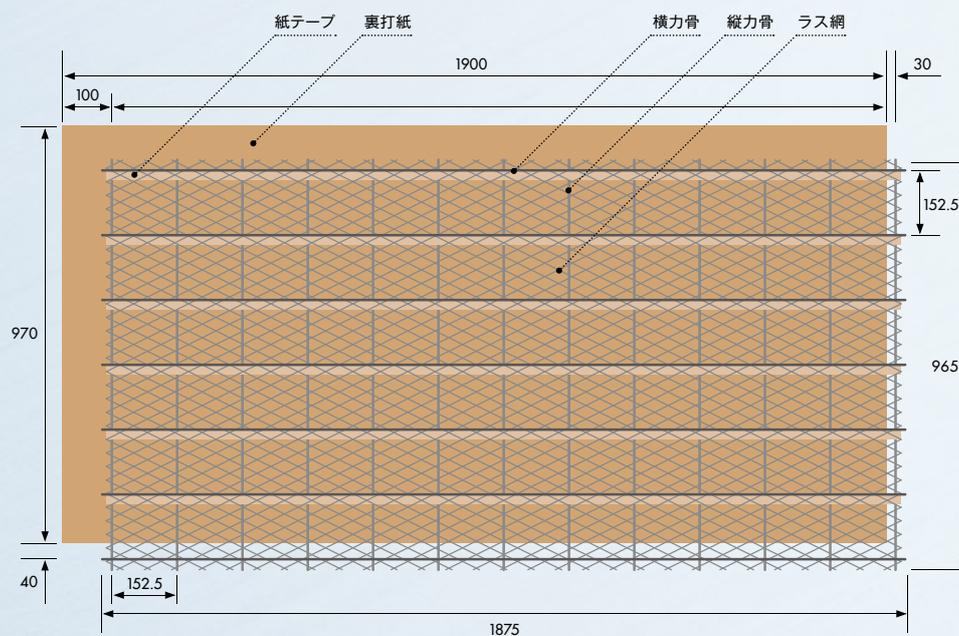
■仕様

品名	記号	形状	サイズ(mm) 幅×長さ	m ² /枚	枚/坪	枚/梱包	製品重量 kg/枚	製品質量 kg/m ²
ニッケン通気ラス	NTW-2T9018	波無し	965×1,875	1.81	2	20	1.85	0.839

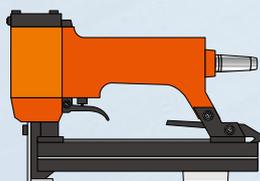
使用材料	材質		
力骨	JIS G 3547	SWM GS-2	φ1.6 亜鉛メッキ鉄線または同等品
ラス	JIS A 5505	平ラス1号、0号	亜鉛メッキ鋼板または同等品
裏打紙	JIS Z 1503	3種同等品	
紙テープ	JIS P 3401	3種 120g/m ² 同等品	

※商品改良のため予告なしに仕様の変更を行なうことがあります。

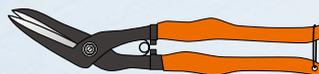
■姿図



■施工に必要な道具類



エアータッカー



ラス鋏



※625TRD以上をお使いください。上記以外については別途お問い合わせください。

ステープル

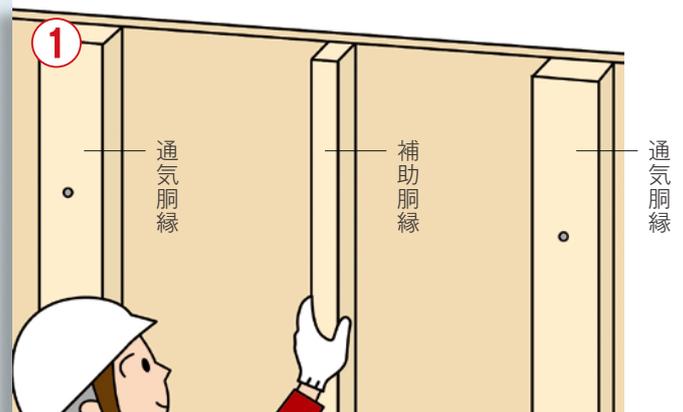
施工手順

詳細は別途、施工要領書を用意しています。施工前に必ずご参照ください。

重要 ニッケン通気ラスの施工前に、必ず行ってください！

①通気胴縁間に補助胴縁を設置してください。

モルタルを塗り込む際にラス網や裏打紙のたわみを極力防ぐために必要です。
※両面テープで簡単に取り付けられる樹脂製補助胴縁もあります。ご相談ください。



②土台周りに補助防水シートを貼り付けてください。

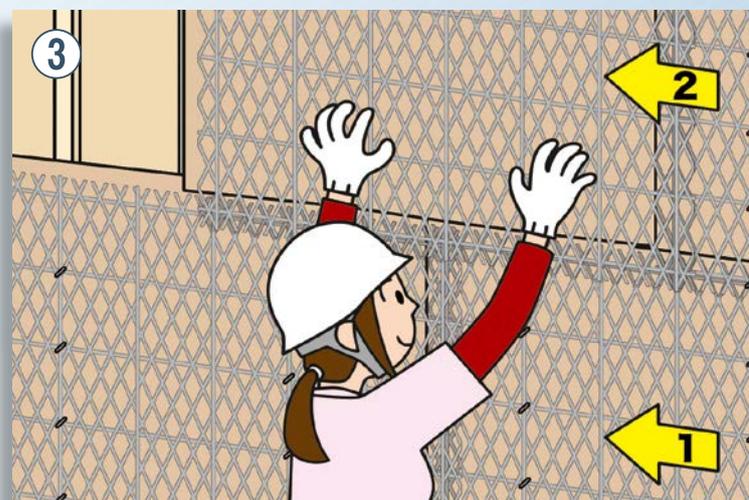
ニッケン通気ラスの下側には裏打紙がありません(左ページの姿図参照)ので、施工前に必ず防水シートを貼り付けてください。

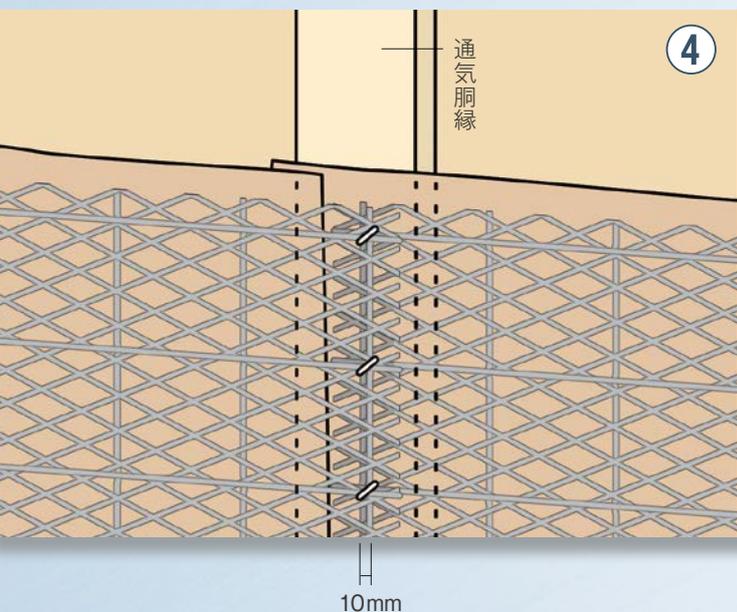


ニッケン通気ラスの配置と貼り方

③原則として、下から上、右から左に貼っていきます。

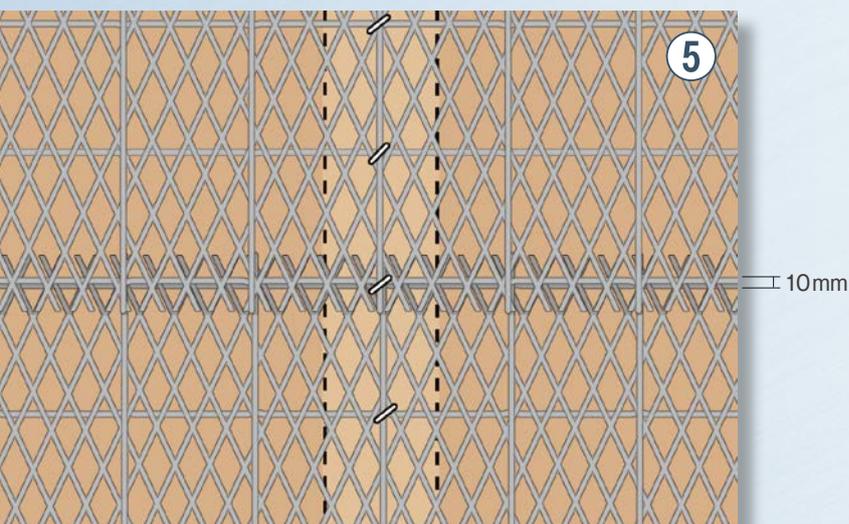
ラスは横貼りで千鳥に配置します。その際、隙間があいたり傾いたりしないように取り付けてください。





④左右のジョイント(重ね部)は、必ず通気胴縁の上で固定してください。

左右方向のジョイントでは、上部にくる縦力骨が下部にくる縦力骨の右側に、平行になるように配置してください。間隔は約10mm程度が目安です。ジョイント部には必ず通気胴縁が必要ですので、この位置でラスを固定してください。



⑤上下のジョイントも、必ず通気胴縁の上で固定してください。

上下方向のジョイントでは、上部にくる横力骨が下部にくる横力骨の下側に、平行になるように配置してください。間隔は約10mm程度が目安です。この時の重ね代は、40mmになります。ジョイント部には必ず通気胴縁が必要ですので、この位置でラスを固定してください。

- ⑥コーナー部(出隅・入隅)は、
原則として、折り曲げて廻し貼りし、
突き付けで納めないでください。

ラスは、折り曲げて間近の通気胴縁上で重ねる
ようにします。



- ⑦開口部では、ラスをサッシの形に
切断して貼ってください。

サッシのコーナーでは、決してラスをジョイント
しないでください。コーナー部のクラックの原因
になります。



商品ラインナップ

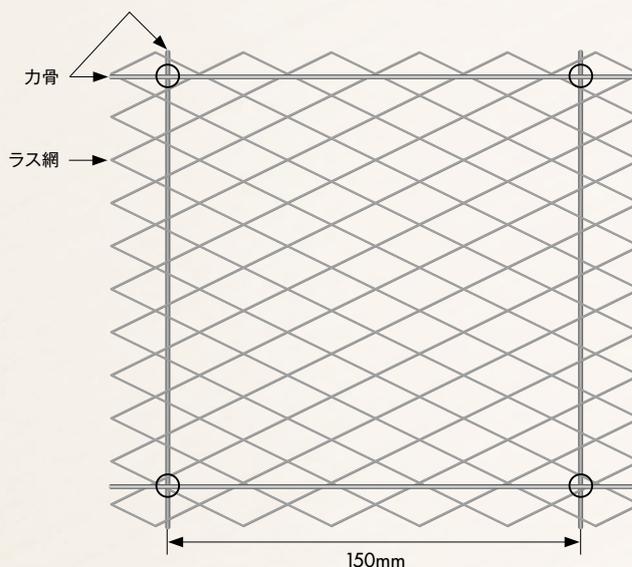
W-ラス

モルタル下地材

力骨付きのラスがモルタルと一体化。
耐震性と施工性に優れた、
最高級品質の下地材です。

POINT 1 丈夫な力骨付き!

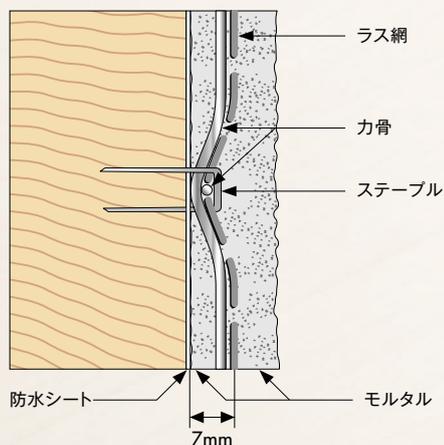
150mm間隔で縦横に1.6mmの力骨をスポット溶接。完全自動生産でムラのない均一な仕上がりです。力骨とラスには亜鉛メッキ材を使用しているため、腐食に強く、モルタルのはく落を防ぎます。



○部分は、スポット溶接です。

POINT 2 強い壁をつくる波付きラス!

力骨には150mm間隔で7mmの波付けを施しました。ラスがモルタルの中心に入り、完全に一体化。確実な施工ができます。



POINT 3 施工がラク!

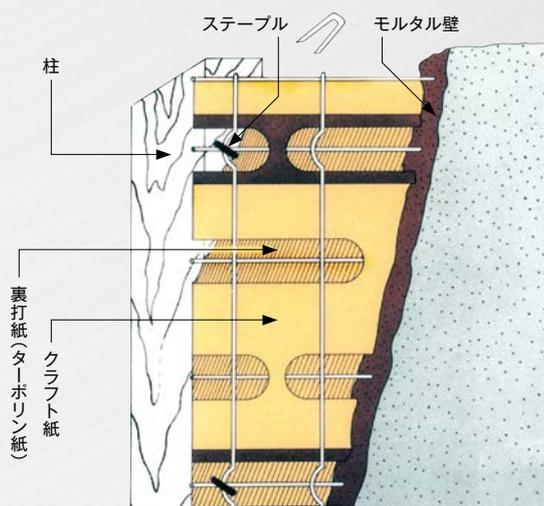
力骨にエアータッカーでステーブルを打ち付けるだけで張り付け完了。特殊技術がいらず、誰でも簡単に施工可能です。折り曲げ・切断も自由自在で、完成検査も確実にできます。

品名	記号	形状	サイズ(mm) 幅 × 長さ	m ² /枚	枚/坪	枚/梱包	製品重量 kg/枚	製品質量 kg/m ²
W-ラス	NW-1 9018N (住宅金融支援機構適合品)	波付	955 × 1,829	1.7	2	20	1.2	0.7
	NW-1 9018 (普及タイプ)	波付	955 × 1,829	1.7	2	20	1.0	0.6
	NW-2 9018N (住宅金融支援機構適合品)	波無し	965 × 1,829	1.7	2	20	1.2	0.7
	NW-2 9018 (普及タイプ)	波無し	965 × 1,829	1.7	2	20	1.0	0.6

高性能左官下地材

日鉄ラス (Nラス)

独自の技術で、優れた強さと加工性を発揮。
簡単施工で、工期の短縮やコストダウンに貢献。



縦横に組んだ鉄線に丈夫なクラフト紙をはさみ込み、
さらに防水性の高いターポリン紙で裏打ちしています。

POINT 1 強い!

1.6mm、2.0mmというこれまでにない太い鉄線を使い、縦横の交点をスポット溶接。また、波付けが施された鉄線にクラフト紙の孔から押し出されたモルタルが付着し、鉄線を完全に包み込む構造となり、いわば《鉄筋モルタル壁》をつくり出します。柱や間柱に直接ステープルで打ち込むので、柱とラス、モルタルが一体となり、堅牢な壁をつくります。

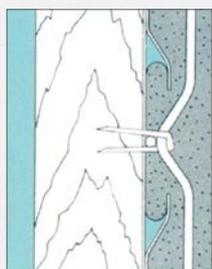
POINT 2 長持ち!

腐食しにくい溶融亜鉛メッキ鉄線を使用しているため、一般のラス材に比べ、モルタルのはく落を長期間防ぎます。下地板を使わないので、木ズリのあばれやそりによるキレツを防ぎ、モルタルの収縮を分散させます。

POINT 3 簡単!

従来の「下地板→フェルト→金網→力骨鉄線」という4工程が、柱や間柱に打ちつけるだけでOK。作業を単純化し、現場管理もスムーズに。特殊技能を必要としないので誰でも施工できます。下地板が不要で板くずなどのゴミが出ず、後始末もラクに。1枚約1.5kgと、運搬しやすく、扱いやすい軽さです。

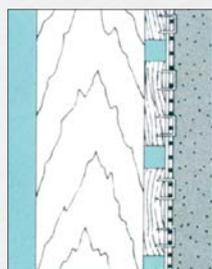
日鉄ラス (Nラス) の工法



モルタルに太い鉄線が入る

柱に直接ステープルを打つ

従来の工法



モルタルに鉄線が入らない

下地板にホッチキス



裏側にガッチリくこんだモルタル

品名	記号	形状	サイズ(mm) 幅 × 長さ	m ² /枚	枚/坪	枚/梱包	製品重量 kg/枚	製品質量 kg/m ²
日鉄ラス (Nラス)	NA-11880	波付	710 × 1880	1.21	2.7	20	1.5	0.77

日鉄建材グループ
株式会社ニッケンビルド
<https://www.n-build.co.jp>

- 本 社 〒135-0042 東京都江東区木場2丁目17番12号 SAビル
管 理 部 (代 表) TEL:03-5620-1011 FAX:03-5620-1025
ファインフロア営業グループ TEL:03-5620-1016 FAX:03-5620-1025
床部品営業グループ TEL:03-5620-1012 FAX:03-5620-1026
ラス営業グループ TEL:03-5620-1013 FAX:03-5620-1026
物 流 製 品 営 業 部 TEL:03-5620-1018 FAX:03-5620-1024
- 東 北 営 業 所 〒980-0811 仙台市青葉区一番町3丁目6番1号 一番町平和ビル
TEL:022-217-3777 FAX:022-263-2739
- 名 古 屋 営 業 所 〒450-0003 名古屋市中村区名駅南2丁目13番18号 NSビル
TEL:052-564-7164 FAX:052-533-7556
- 大 阪 営 業 所 〒541-0042 大阪市中央区今橋4丁目1番1号 淀屋橋三井ビルディング
TEL:06-6202-6215 FAX:06-6202-6217
- 九 州 営 業 所 〒812-0025 福岡市博多区店屋町5番18号 博多NSビル
TEL:092-281-8100 FAX:092-281-9908

*ラス製品はラス営業グループまでお問い合わせください
TEL:03-5620-1013 FAX:03-5620-1026

※商品改良のため予告なしに仕様の変更を行うことがあります。